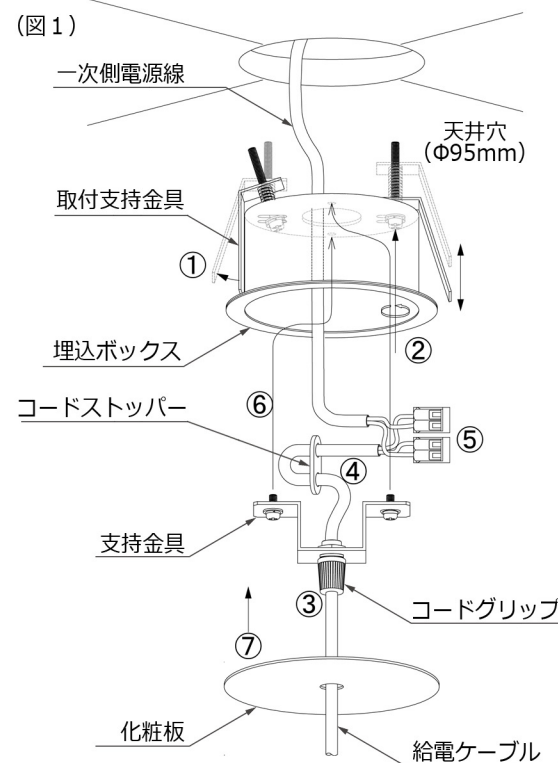


コード吊りペンダント用埋込ボックスの部品名称と取付方法



- ①コード吊りペンダント用埋込ボックスを天井に取り付ける（図1）
 - ・一次側電源線を埋込ボックスの給電用穴より通し引き込んでください。
 - ・取付支持金具を埋込ボックスに添わせ天井穴へ入れてください。
 - ・天井穴へ入れると取付支持金具が開き天井に掛かります。
- ②取付支持金具のネジを締め、高さ調整を行い確実に天井に固定してください。
- ③ペンダント照明の給電ケーブルをコードグリップに通し締めこんでください。
- ④給電ケーブルをコードストッパーに通し抜け止めを行ってください。
- ⑤給電ケーブルと一次側電源線を確実に結線してください。
 - ・必ず電源を切った状態で作業をしてください。
 - ・不備がありますと感電の原因となります。
- ⑥支持金具を埋込ボックスへ固定します。
- ⑦化粧板を取付けてください。

安全上のご注意

⚠ 注意

- ◇安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
- ◇3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。
- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くとも内部の劣化は進行しています。必ず点検・交換をしてください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ◇無理に器具を分解しないでください。火災・発熱・器具破損の原因になります。

保守とお手入れ

⚠ 注意 必ず電源を切って行なってください。感電・やけどの原因になります。

- 器具の取付け・吊り高さ調節などのお取扱いの際は、両手で静かに行なってください。
- ぬれた手で器具に触らないでください。感電するおそれがあります。
- 点灯中および消灯直後のLEDユニット周辺に触らないでください。やけどをするおそれがあります。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

弊社ホームページのお問合せフォームよりご相談ください。

<https://www.yamagiwa.co.jp/contact/>

※ お電話によるお問合せは承っておりません。



取扱説明書 コード吊りペンダント用埋込ボックス



このたびはYAMAGIWAの照明器具をお買い上げくださいますと誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

ご注意：電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- 1 ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
- 2 ページ：コード吊りペンダント用埋込ボックスの部品名称と取付方法
照明器具ご使用についての安全上のご注意、保守とお手入れ、アフターサービス

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警告

!	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電気工事は電気設備技術基準および内線規程にしたがって確実にこなしてください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付けは、取付場所（天井）の強度を確認し、質量に耐える所に確実にこなしてください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇アース工事は電気設備基準及び内線規程にしたがって確実にこなしてください。
⊘	落下によるけがのおそれがあります ◇傾斜した天井、および取付部のまわりに極端な突出部のある天井に器具を取付けしないでください。



⚠ 注意

- ◇電気工事が必要な場合は、電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具の取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- ◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着材等が十分乾燥してから器具を取付けてください。メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具の使用環境温度は5～35℃、湿度85%以下の場所に設置してください。誤って高温の所に設置しますと火災の原因となることがあります。
- ◇この器具は専用調光器にて調光が可能です。専用調光器以外には接続しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇灯具の着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実にこなしてください。落下によるけがの原因となります。
- ◇アース工事が必要な器具は、電気設備技術基準及び内線規程にしたがってアース工事をこなしてください。不備がありますと感電・火災の原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。